

—— 症例報告 ——

甲状腺腺脂肪腫の1例

長 沼 廣, 渋谷 里 絵, 浅 倉 毅*
 佐 山 淳 造*, 大江 大*, 渡 辺 徹 雄*
 菊 池 寛*, 関 口 悟*, 岩 根 尊*
 高 屋 潔*, 津 田 雅 視**, 石 井 清***

はじめに

甲状腺の組織内に脂肪織を認めることは少なく、甲状腺内脂肪腫が発生することは殆どないとされている。時に脂肪変性を伴う腫瘍を見るが、腺脂肪腫と呼ばれる甲状腺腫瘍はまれである。我々は最近甲状腺脂肪腺腫を経験したので、若干の文献的考察を加えて報告する。

症 例

症 例：60歳代 女性。

家族歴・既往歴：特記すべきことなし。

現病歴：甲状腺腫瘍に気がついて、来院。長径3 cm 大の境界明瞭な腫瘍を認め、細胞診検査の結果、濾胞性腫瘍の診断が得られ、悪性も否定出来ないため、手術施行された。

画像所見：超音波検査では高輝度の境界明瞭な腫瘍を認めた(図1)。単純および造影CTでは内部に脂肪織を含む境界明瞭な腫瘍と診断された(図2, 3)。

肉眼所見：甲状腺右葉下極に3 cm 大の腫瘍を認めた。剖面はやや黄色調であった(図4)。

組織所見：背景甲状腺組織との境界は明瞭で、濾胞上皮細胞成分と成熟した脂肪組織がさまざまな程度に混在して腫瘍を形成していた(図5, 6)。前者はやや好酸性の胞体を持つ大小の濾胞細胞が、コロイドを入れながら大小の濾胞を形成して

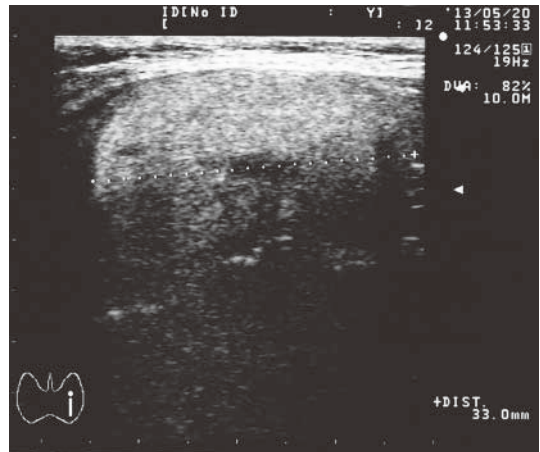


図1. 超音波検査像 境界明瞭で、輝度の高い腫瘍を見る。

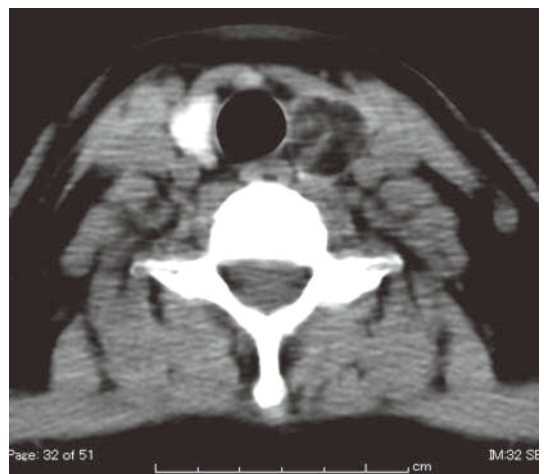


図2. CT 単純 右甲状腺の部分に境界明瞭な腫瘍が見られ、内部に低濃度域を認めた。CT値が-20 HU程度で、脂肪を含む腫瘍と判断される。

仙台市立病院病理診断科

*同 外科

**同 放射線科

*** 仙台厚生病院放射線科

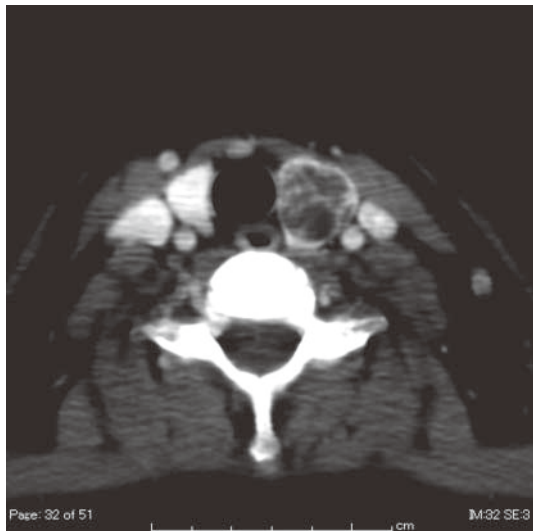


図3. CT 造影 腫瘍内部には隔壁様に造影される部分が見られる。

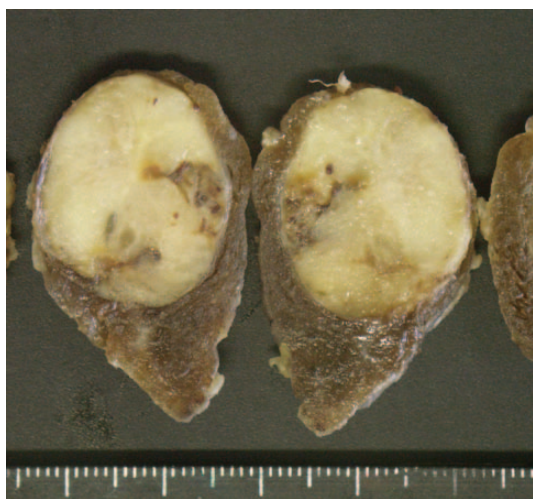


図4. 肉眼像 甲状腺内に境界明瞭な腫瘍が見られ、断面は黄色調を呈している。

いた。核に軽度の大小不同を見たが、被膜外浸潤や脈管侵襲は見られず、悪性の所見は認められなかった。上皮成分以外の部分は成熟した脂肪組織から構成され、腺脂肪腫の像と判断された。

考 察

甲状腺の腺脂肪腫は非上皮性の脂肪組織と上皮性の濾胞細胞の異なった組織成分が混在する特異

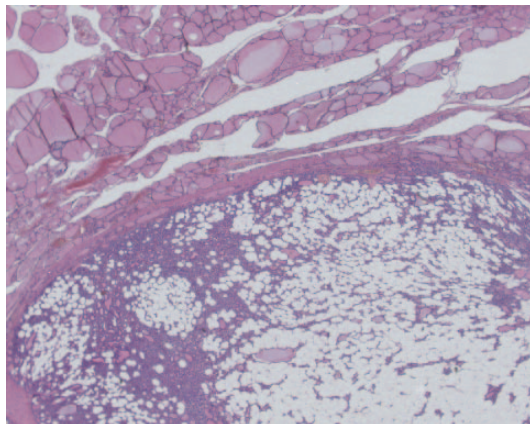


図5. 腫瘍組織像(弱拡大; HE 染色) 腫瘍は線維性被膜に包まれ、境界明瞭で、内部に濾胞の増殖と脂肪の増殖を見る。

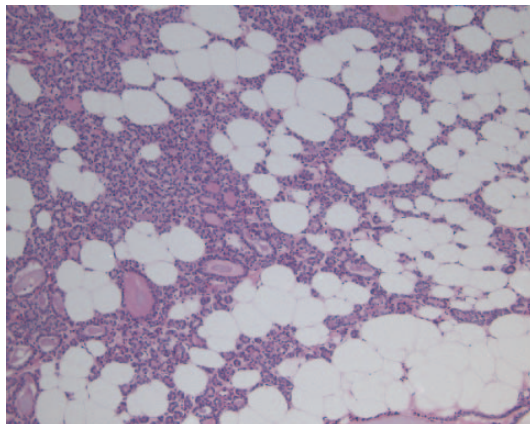


図6. 腫瘍組織像(中等度拡大; HE 染色) 比較的小型の濾胞を混えた濾胞の増殖と共に成熟した脂肪組織の増殖を見る。

な腫瘍で、1981年にAllen¹⁾により thyrolipoma と称されて、報告されている。本邦での報告例は少なく、まれに症例報告がなされる程度である²⁻⁶⁾。文献的には数10例程度と考えられるが²⁻¹⁴⁾、脂肪腺腫は甲状腺専門病院でも0.05%程度の頻度と報告されている⁴⁾。当院では2,500例以上の甲状腺腫瘍の手術例を持つが、初めての症例であり、0.05%程度の頻度とすれば1例目として良いほど稀である。

現在では画像診断が発達しているため、術前に脂肪成分の多い腫瘍として発見されることがあ

り、本例でも超音波検査では高輝度な腫瘤として描出され、CT検査では内部に脂肪織を含む腫瘤と診断されている。Borgesら¹⁵⁾はCT、MRI、細胞診が診断に有効であると述べており、術前に腺脂肪腫と診断することは可能であるが、後述する脂肪化生を伴う様々な腫瘤も考えられるので、術前診断は必ずしも容易ではない。

画像を含めた臨床情報で、本症と鑑別を要する疾患としては脂肪化生を伴った濾胞腺腫や濾胞癌である。しかし、これらの腫瘍ではおそらく脂肪織の量としては部分的で、本例のように半分以上が脂肪織で置換される例は稀と考えられる。その他甲状腺の adenolipomatosis やアミロイド甲状腺腫が挙げられる²⁻⁴⁾。甲状腺の adenolipomatosis は他臓器に見られる lipomatosis の一型と見なされ、生下時より甲状腺腫を認め、び慢性腫瘍を形成する。本例は明らかな結節を形成し、背景甲状腺との境界が明瞭な腫瘍で、lipomatosis と考えにくい。アミロイド甲状腺腫でも脂肪変性を伴うが、本例ではアミロイドの沈着は認められなかった。また、大きな副甲状腺腫との鑑別も問題になるが、腫瘍細胞が甲状腺由来かどうかはサイログロブリンやPTHの免疫染色で鑑別は容易である。

甲状腺の様々な病変で脂肪組織が認められるが、甲状腺内には脂肪腫は見られないとする報告もある¹⁶⁾。注意深く観察していると正常の甲状腺内に脂肪織を見ることがあるので、理論上は脂肪腫が発生しても不思議ではない。しかし、実際には甲状腺内に脂肪腫と診断される良性腫瘍は見ることはないし、甲状腺腫瘍の分類の中に脂肪腫は記載されていない^{17,18)}。甲状腺内に発生する病変で脂肪織を多く含む代表は腺脂肪腫、奇形腫、アミロイド甲状腺腫である¹⁵⁾。脂肪織を見る例としては橋本病、腺腫様甲状腺腫、バセドウ病、腺腫、乳頭癌や濾胞癌など様々であるが、腺脂肪腫のように全体的に脂肪織と濾胞が混在するような像ではなく、部分的像が多い。腫瘍内の脂肪織は低酸素による虚血で脂肪化生が起こるの原因と考えられ¹³⁾、特に大きな腫瘍では循環障害、変性に伴う脂肪化を起こしうる。しかし、本症の場合は分布、細胞構成から、脂肪成分も腫瘍と考えられる。

現在でも甲状腺腺脂肪腫の成因は不明である。臓器内に脂肪織を多く含むのは副甲状腺、胸腺、唾液腺、脾、乳腺で、副甲状腺や胸腺では正常でも脂肪織と混在して存在しているが、甲状腺内はきわめて少ない。脂肪織と既存の臓器由来と見なされる上皮成分が混在する腫瘍は胸腺、副甲状腺、乳腺などに見られることが多く、これらの臓器発生過程と密接に関連していると推察される¹³⁾。腺脂肪腫は腫瘍と組織奇形の二つの性格を併せ持つ可能性もあり、今後の研究に期待したい。

文 献

- 1) Allen PW: Tumor and proliferation of adipose tissue. Masson Publishing, New York, p 79, 1981
- 2) 加藤良平 他: 脂肪組織を伴った甲状腺腫 (Adenolipoma) の2例. 病理と臨床 **4**: 101-105, 1986
- 3) 丸田淳子 他: 甲状腺 Adenolipoma の細胞学的、組織学的所見. 日臨細胞誌 **35**: 14-19, 1996
- 4) 殿岡幸一 他: 甲状腺の脂肪腺腫の1例. J Jpn Soc Clin Cytol **40**: 622-625, 2001
- 5) 堀田礼子 他: 甲状腺腺脂肪腫の1例. 日本医放会誌 **56**: 380, 1996
- 6) 吉田敦子 他: 甲状腺腺脂肪腫の1例. 第66回日本医学放射線学会学術集会抄録集, p 363, 2007
- 7) Dhayagude RG et al: Massive fatty infiltration in colloid goiter. Arch Pathol **33**: 357-360, 1942
- 8) Schroder S et al: Adenolipoma (Thyrolipoma) of the thyroid gland: report of two cases and review of literature. Virchow Arch Pathol Anat **404**: 99-103, 1984
- 9) DeRienzo D et al: Thyroid Neoplasms containing mature fat: a report of two cases and review of the literature. Modern Pathology **2**: 506-510, 1989
- 10) Rollins S et al: Thyrolipoma: Diagnostic pitfalls in the cytologic diagnosis and review of the literature. Diagn Cytopathol **7**: 150-154, 1991
- 11) Mizukami Y et al: Adenolipoma of the thyroid gland. Pathol Int **45**: 247-249, 1995
- 12) Gnepp D et al: Fat containing lesions of the thyroid gland. Am J Surg Pathol **13**: 605-612, 1989
- 13) Kitagawa W et al: Adenolipoma of the thyroid gland: report of a case. Surg Today **34**: 593-596, 2004
- 14) Gupta A et al: Adenolipoma of the thyroid gland. Indian Journal of Pathology and Microbiology **51**: 521-522, 2008
- 15) Borges A et al: Adenolipoma of thyroid gland. Radiology **225**: 746-750, 2002

- 16) 亀山香織：甲状腺の脂肪腫・脂肪沈着. 日本医事新報 **4649** : 84-85, 2013
- 17) 甲状腺外科検討会 甲状腺癌取り扱い規約 第6版, 金原出版, 東京, p 20, 2005
- 18) 亀山香織：その他の腫瘍および関連病変. 腫瘍病理鑑別診断アトラス「甲状腺癌」(坂本穆彦, 廣川満良 編), 文光堂, 東京, pp 119-123